

フェロモントラップによるオオタバコガの誘殺数

本年（4月第1半旬～11月第6半旬）のオオタバコガの総誘殺数は、土浦市、筑西市、龍ヶ崎市のいずれの地点においても多発年を上回る多い数となりました。

土浦市では9月に入ってから、筑西市および龍ヶ崎市では8月に入ってから誘殺数が増加し、土浦市では10月第2半旬、筑西市では8月第6半旬および10月第1半旬、龍ヶ崎市では8月第6半旬、9月第4半旬および10月第6半旬に大きな誘殺ピークがみられました。

また、病害虫防除所の巡回調査圃場においても、9月では大豆、秋冬ハクサイ、夏秋ナス、イチゴ（施設）の圃場で発生を確認し、10月では秋冬ハクサイ、イチゴ（施設）の圃場で発生を確認しました。

11月第6半旬現在、露地におけるオオタバコガの発生は終息したと考えられるため、本年度のデータ更新は今回で終了します。なお、施設栽培では低温期でも加害が続くので、本虫が発生しているハウスでは防除を徹底してください。

